

三尾重定編輯

新編小學讀本第五

178
4
91

大日本教育會書籍館

三	二
三	六
號	函
九	册

新編小學讀本第五

教育會

新編小學讀本第五

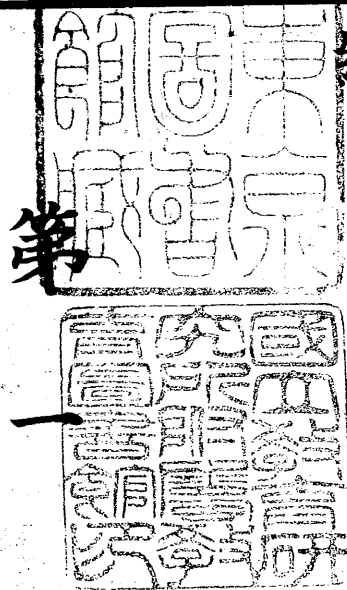
三尾重定編

新編 小學讀本第五

東京 教育書院藏

昭和六年六月十二日 向務堂贈付

新編 小學讀本第五



三尾重定 編

汝の物をかぞふる木とを
一得るを。以ま父より十六の

新編 小學讀本

第五

教育書院

みかんをたまひりて。我ら三人ふて。わらちとれよと命せらまぬ。一人のどる所。以くばくなりや。汝よるしくはか里みるべし。わまき是をかんのへみるに。十

六ふてハ。三人ひどしくわかつととを得た。六つととらん。とすれむ。二つたらす。四つとわかてむ。四をあませり。故に一入五をとりて。あまる一と。少第たまきに。まゝあたふべし。

かぶの中にたこ三びきあり。
蛸よいその足八本あるを三
あひすまむ。幾ありや
わま今日學校ふて九九のよ
びこゑをまなびきたれり。さ
まむ此たこ一足ふして八本

づゝの足あまむ。まふち三
ハ二十四本なるべし
今日ハ大祭日にて家ごとに
ひの丸の旗をたてゝ御代は
んざいを祝ふなりかゝるめ
でたき世にうまれておのく

業を以とふむと云。げ又あ
里がとき事ならむや

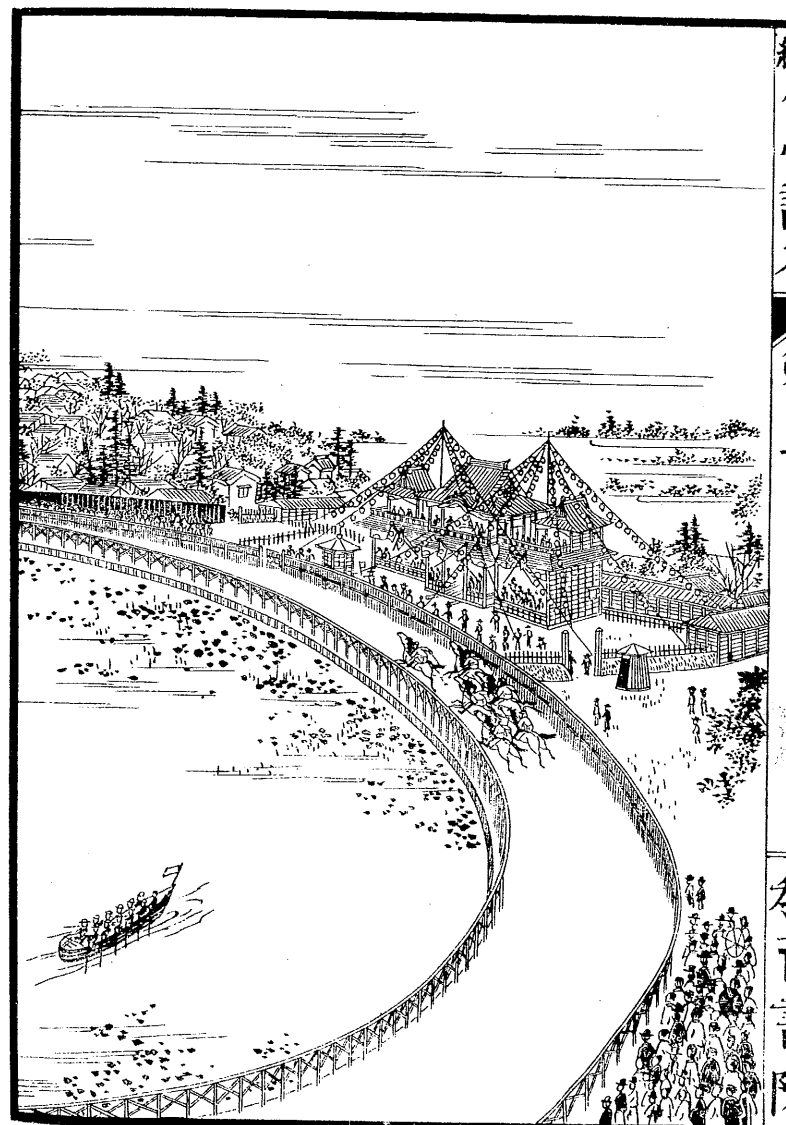
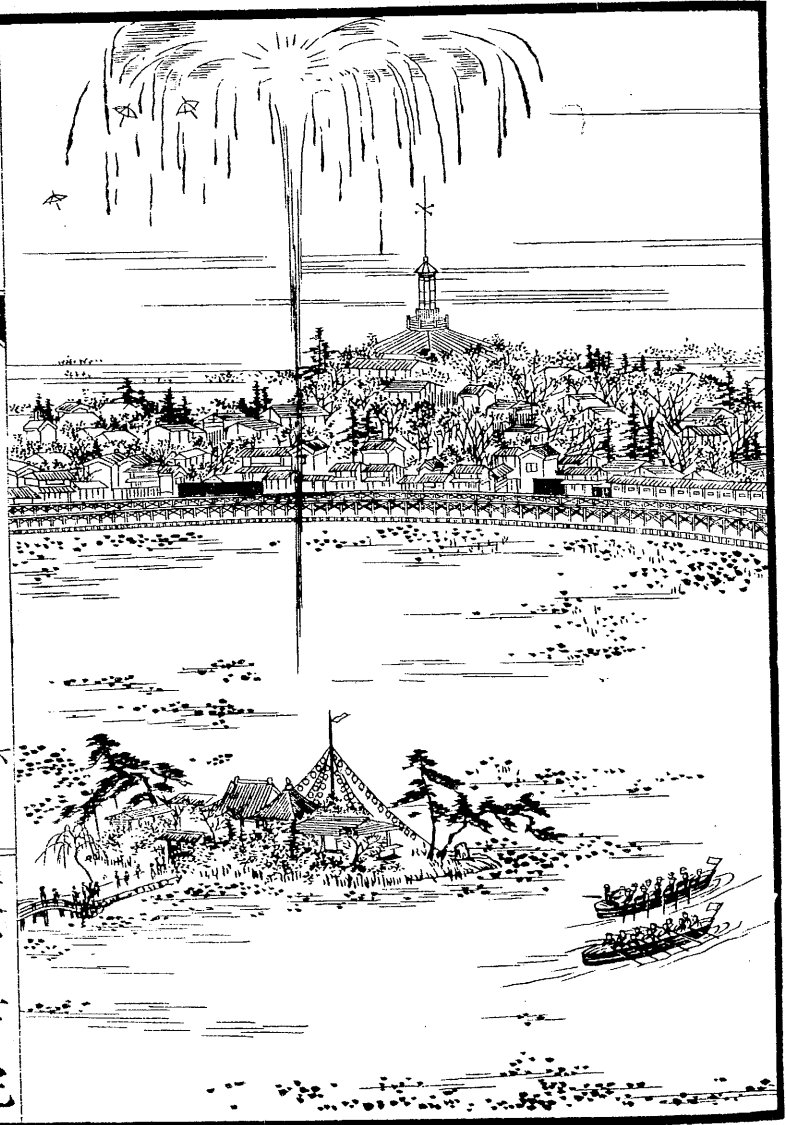
第二

人ノ身ニ無用ナルトコロハ
ナキハヅナレドモ殊ニソノ
要用ナルハ耳目口手足ナリ。

シカルニ耳ト目ハニアリテ。
手足モマタニアリ。口バカリ
一ナルハ何ユエヅヤ。汝ラコ
レヲカンガヘミヨ
我ひそかに思ひみるに常に
見るホと聞くホとの多から

ざれば。善と惡とを。わらつこ
とあこを。ゆゑなるべし。
要する。ゆゑなるべし。
人の大てい。はたらかざりあ
るべからず。是まゝと手足の。二
あるべき。ゆゑなるべし。

木や木の多き。ありきなり。
こま口の。一つふして。足りとな
したる。ゆゑなるべし。
左二工ガケルハ。東京ウへ野
公園地ノ傍ナル。不忍池ノ。競
馬ノ圖ナリ



池ノマハリニハ。柵ヲウエ。池
ノ中央ニ。天女ノヤシロアリ。
祠ノウシロニ。木炮ヲウエテ。
烟火天ニ漲リタリ。眼ヲサダ
メテ。コレヲ睹ルニ。禽獸。蟲。魚
ヲ初メトシテ。玩器の類ヒ。烟

ノ中ヨリ。顯レ出テ。風ノマニ
ク。飛ビユクナリ
マタ。馬場ヲ望ミ見レバ。アマ
タノ壯士。駿馬ニマタガリ。ム
チヲ揚テ。アラソヒ走ルハ。ゲ
ニ勇マシキ。景狀ナリ

第三

汝木の木を看よ。木れい海棠
なり。春の雨に。雨を帯と
る。うつくーさい。亦たぐひあ
らざ里ーに。今い。霜風に吹き
さらさきて。枯木をみるお如

くなり

人も亦かくの如く。その盛り
を。まぎぬる時い。眼いうとく。
齒いぬけて。耳いあれども。ま
く木をを得て。手い志びれ。足
いふるひて。見る影もまなく。な

りゆきてい。又せんまべも。お
きもの故に。あらかとめ。老の
まさに至んとするをはるる
て。學業をそげみ。智識をひら
き。我身のまやよ。子孫まで
世を安樂に。まぎんことを心

かく履き。事ならむや

學校ニ入^ルト雖。ソノ業ヲ怠ル
モノハ。寶山ニ登リ。手ヲ空ウ
シテ。カヘルガ如シ
習ヒ誦ムト雖。コノ口ニ入^ラザ
レバ。夢ニ。妄言スルガ如シ

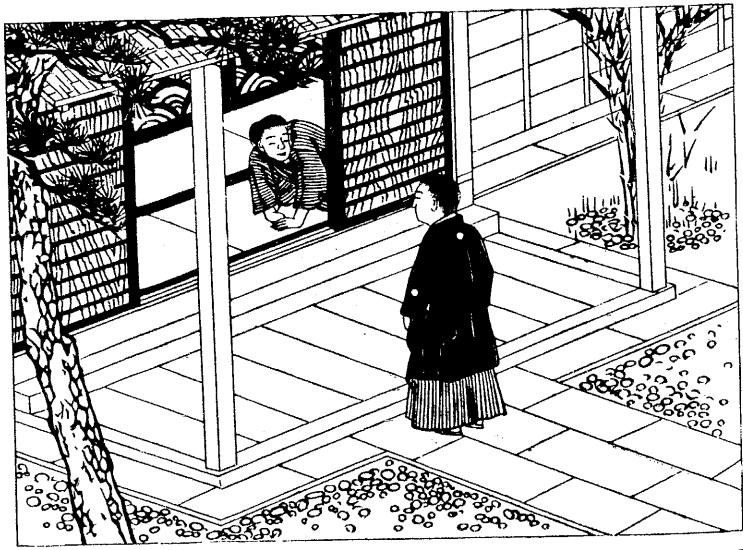
第四

まべて人ふい。信實をもつて
 交るべし。仮に虚言を以ふ
 べからず。人と約束をなすに
 きて。たほくおのまに。不利な
 る事ある。或故障の事と

など。以て來るときい。他事に
 托して。其約をたがへ。又い病
 と稱して。其盟をやぶる事と
 あり。まき交際の常ふして。人
 も咎めむ。我もはぢむ。敢てま
 するに。介せざれども。是をま

ちどごしき。惡習なり。其事ふい。
 大小輕重の差ひあまごも。虚
 構の責い。のがまがとく。必ま
 さに。報應あるべし
 ムカシ。一人ノ虚構者アリ。毎
 ニ他へ出テ。家ニカヘルニハ。

コトサラニ。ツ
 クリ聲ヲ出シ
 テ物ヲトフ。家
 内ノ者。オウト
 答テイデ來レ
 バ。手ヲ拍テ。コ



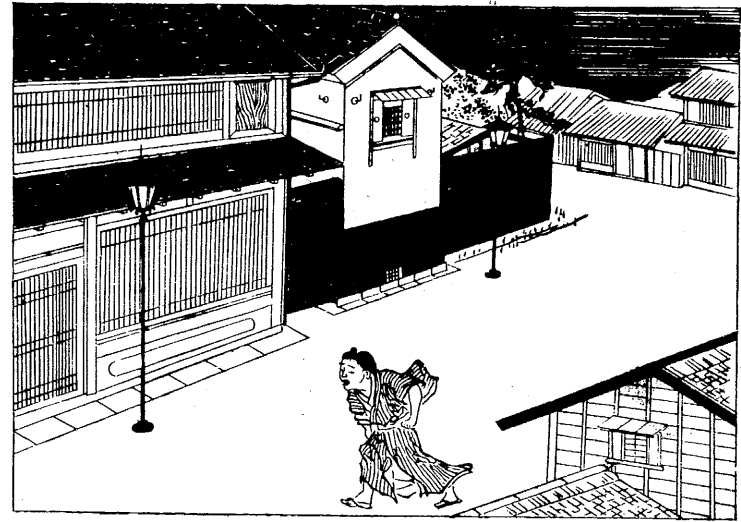
レヲ晒ヘリススルコト。度々
ナリシガ。或日。此家ニトリテ
ハ。實ニ。危難ノ一事ヲ身ニ受
テ。内外ノ周旋ニ。心ヲイタム
ル。大恩アル人來テ。案内ヲ乞
ヒシニ。家内ノ者ドモ。亦例ノ

夕ハフレナラント。想ヒ定メ
テ。直ニ出ザルノミナラズ。口
々ニ嘲リテ。大ニ之ヲ笑ヒケ
レバ。彼人。フカク憤テ。カノ承
ケ引タル。難事ヲ破談シ。永ク
交誼ヲ。夕チケリト云

第五

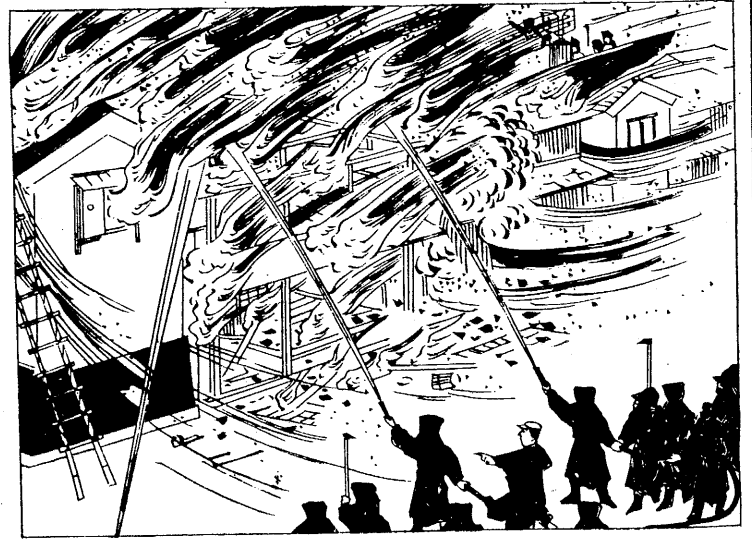
又ある處に一男兒あり。人を欺き。わらふを以て戲まこと。一夜に乗トて。近隣をはせまひり。以つを里て。火事おこれり。火事おこれり。と呼けまば。人

々あわて。かけ出るを見て。ひそかに笑ひ樂めり。一夜この兒。あやまちて。洋燈をこり墜しける。其火障子に燃らつ。里て。たちまち大事に及びけまむ。うるたへ騒ぎて。戶外



よいで。火事お
これり。火事お
これり。と。呼。け
ま。ど。も。誰。も。毎
に。あ。ざ。む。か。ま
さ。る。を。恥。以。か

里て。おれを救
え。人々來り
集。里ける頃よ
い。火焰猛烈に
して。近づきが
たき。あ。里さ。ほ



なきむ。一物をま。出し得む。
て。みるく其家。やけ落たり
サレバ平生。虚言ヲ以テ。人ヲ
欺キ笑フ者ハ。タマク眞實ノ
コトヲ。告グトイヘドモ。信ト
ナス者アラザル故ニ。カクノ

如キ災害ニ遇ヒテ。ハカラヌ
不幸ニ陥リタリ。慎ムベキコ
トニアラズヤ

新小學讀本

第五

發售

新編 小學讀本第五 畢

板權免許

明治十九年
一月廿五日

再版御届

同年
五月廿八日

定價金五錢五厘

編輯者

愛知縣士族

三尾重定

神田區五軒町十九番地

出版者

東京府士族

岩田富美

淺草區西鳥越町十番地

出版并
發賣人

東京府士族

吉澤富太郎

本所區松井町三丁目十番地

